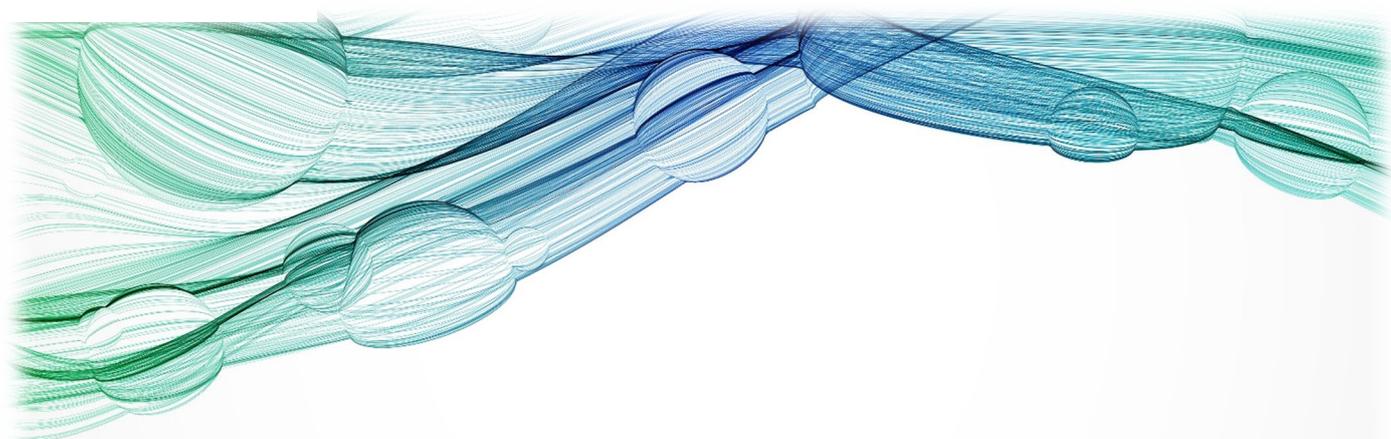


News Letter Special Issue | Number **25** | Post Conference Report



Twentieth International Conference on Flow Dynamics ICFD2023



November 6 - 8, 2023

Sendai International Center, Sendai, Japan



Twentieth International Conference on Flow Dynamics ICFD2023

第20回流動ダイナミクスに関する国際会議（以下ICFD2023）が令和5年11月6日（月）から8日（水）にかけて仙台国際センターにて開催されました。昨年に引き続きハイブリッド会議となった今年は、23カ国から698名（うち外国人319名）の研究者・学生が参加し、469件の発表が行われ、成功裏に終了致しました。

Plenary Lectures

11月6日（月）ICFD2023 共同議長である徳増崇教授（東北大学流体科学研究所）、Prof. Jeongmin Ahn (Syracuse University)および東北大学流体科学研究所所長丸田薫教授からのご挨拶を皮切りに、基調講演がスタート。会場は、サテライト室でさえも立ち見となるほど、大盛況となり、最先端の研究について活発な意見交換がなされました。講演終了後、それぞれの基調講演者へ記念の盾が贈呈されました。



(Prof. C. Mounaïm-Rousselle, Dr. M. Fujino, Prof. H. Wang)

“Specific Challenge for Ammonia Engines”
Professor Christine Mounaïm-Rousselle (University of Orleans, France)

“Development of HondaJet
-From Fundamental Research to Commercialization-”
Dr. Michimasa Fujino (Honda Aircraft Co., USA)

“Detonation Cell Cycles and Autonomously Propagating
Energy Centers (APEX)”
Professor Hai Wang (Stanford University, USA)

Liaison Office Session

今年度で18回目となる Liaison Office Session は、流体科学研究所が世話部局である7カ国のリエゾンオフィスを含む東北大学海外拠点の代表が一堂に会し、今後の共同研究・共同教育のあり方を話し合うセッションです。今回は、学生・大学院生や若手研究者に対し、海外留学を端緒とするキャリア形成について、世代を越えた情報共有を行い共に考えることを目的としました。はじめに、山口昌弘副学長に、本学における今後の国際戦略と学生支援について講演頂きました（特別講演）。徳増崇教授からは、海外派遣を強く推進する、各学年にあわせた研究所独自プログラムの紹介がされました。また修士・博士課程の大学院生から、海外滞在の経験を語ってもらいました。続いて、モデレータにプリンストン大学 Yiguang Ju 教授を迎え、大学院生および若手研究者をパネリストとして、海外留学への期待と意義、キャリア形成のほか、支援のあり方について意見交換しました。全体として、海外留学と国際共同研究への期待の高まりが強く感じられたセッションとなりました。



C2C Session

Core to core セッションは、流体科学研究所を中心として組織された Core to core プログラム「低炭素社会の実現に向けたアンモニア燃焼・材料国際研究交流拠点の構築」の活動について報告・議論を行うための会議で、今年度で3回目を迎えました。今回のセッションでは、最初に Core to core に関する説明が行われた後、Core to core プログラムの各拠点であるリヨン大学(フランス)、ワシントン大学(アメリカ)、アブドラ王立科学技術大学(サウジアラビア)、国立陽明交通大学(台湾)のコーディネーターが集まり、各拠点の紹介や拠点およびその国におけるアンモニアに関する研究の紹介と議論がなされ、今後のさらなる連携に向けて充実したセッションが行われました。



国際若手研究者育成の場

本 ICFD は大学院生の教育にも力をいれており、学生がオーガナイザーを務め自主的に企画運営をするという特徴を持つ学生セッションは本会議の中でも重要な位置付けを担っています。今回、博士課程の Ruiyao Zhu 氏、小佐田 一氏、玉置 健太氏 3 名の学生がオーガナイザーを務め、論文のフォーマットチェックからプログラムの作成、当日の会議運営、「学生の、学生による、学生のための Friendship Night」の企画運営などを行いました。なお、11 月 6 日から 7 日にかけて行われた学生セッションで発表した学生 67 名に対し教員が審査を行い、以下 3 名の方が Best Presentation Award for Students Session を受賞しました。4 年ぶりに開催されました ICFD2023 バンケットにおいて表彰式を行い、徳増崇共同議長および Jeongmin Ahn 共同議長により賞状の授与がありました。なお、表彰式に参加できなかった学生には後日郵送にて賞状をお送りいたしました。



(写真左から: Prof. J. Ahn, Mr. H. Sontheimer, Zhu 氏, 玉置氏, 小佐田氏, Mr. A. Hoshino, 徳増教授)

The 20th International Conference on Flow Dynamics Best Presentation Award for Student Sessions

- OS21-17 Akira Hoshino (Tohoku University, Japan)
- OS21-40 Kentaro Miyata (Osaka Metropolitan University, Japan)
- OS21-49 Henrik Sontheimer (Technical University of Darmstadt, Germany)

The 20th International Conference on Flow Dynamics Best Presentation Award for Young Researcher

優れた発表を行った若手研究者を顕彰するため、35 歳以下かつ Oral Presentation を行った 169 名の応募者の中から、特に優れた発表を行った 16 名の研究者が選考され The 20th International Conference on Flow Dynamics Best Presentation Award for Young Researcher が贈られました。受賞者は以下のとおりです。

- GS1-12 Juan Restrepo-Cano (King Abdullah University of Science and Technology, Saudi Arabia)
- GS1-24 Hikari Furukawa (Toyota Technological Institute, Japan)
- OS2-4 Keisuke Kanayama (Tohoku University, Japan)
- OS2-10 Takashi Kakizawa (Tohoku University, Japan)
- OS2-22 Tianhan Zhang (Southern University of Science and Technology, China)
- OS4-2 James C. Thomas (Texas A&M University, USA)
- OS5-18 Shunsuke Takano (Waseda University, Japan)
- OS6-2 Sho Yokota (Tohoku University, Japan)
- OS7-10 Keisuke Otsuka (Tohoku University, Japan)
- OS9-1 Constantinos Voniatis (Semmelweis University, Hungary)
- OS9-3 Hanif Saifurrahman (Tohoku University, Japan)
- OS11-3 Misa Kawaguchi (Tokyo University of Agriculture and Technology, Japan)
- OS14-3 Michael Kröhn (GRS gGmbH, Germany)
- OS16-15 Kota Takeda (Kyoto University / RIKEN Center for Computational Science, Japan)
- OS17-7 Ryuhi Mukai (Tohoku University, Japan)
- OS18-10 Ren Nishimura (Tohoku University, Japan)

第 29 回流体科学研究賞受賞記念講演会

一般社団法人機器研究会では、流体科学に関する研究上の業績で、独創的に富み流体科学の発展に多大なる貢献をしたと認められる優秀な研究者に、その業績を称え表彰を行っております。今年度は、慶応義塾大学 松尾亜紀子教授が受賞され 11 月 7 日に仙台国際センターにて第 29 回流体科学研究賞受賞記念講演会が行われました。同日、ICFD2023 バンケットにおいて、表彰式を行い、丸田薫理事長より賞状と賞金、盾の授与がありました。



(丸田理事長, 松尾教授)

Twenty-first International Conference on Flow Dynamics (ICFD2024) 開催のお知らせ

【第 21 回流動ダイナミクスに関する国際会議】を下記のとおり開催いたします。ぜひ、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

開催日: 2024 年 11 月 18 日 (月) - 11 月 20 日 (水) 場所: 仙台国際センター

URL: <https://www.ifs.tohoku.ac.jp/icfd/2024/index.html>

第1回 ICFD2004 2004年11月11～12日	参加者数：370名 (67) 会場：仙台国際センター	General 279 (57) Student 91 (10) 発表件数：112件 (25) 議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：佐宗 章弘 教授
第2回 ICFD2005 2005年11月16～18日	参加者数：563名 (100) 会場：仙台国際センター	General 311 (81) Student 252 (19) 発表件数：299件 (58) 議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：高木 敏行 教授
第3回 ICFD2006 2006年11月7～9日	参加者数：229名 (60) 会場：ホテル松島大観荘	General 168 (35) Student 61 (25) 発表件数：129件 (51) 議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：中橋 和博 教授
第4回 ICFD2007 2007年9月26～28日	参加者数：412名 (150) 会場：仙台国際センター	General 232 (86) Student 180 (64) 発表件数：303件 (138) 議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：徳山 道夫 教授
第5回 ICFD2008 2008年11月17～19日	参加者数：346名 (108) 会場：仙台エクセルホテル東急	General 147 (57) Student 199 (51) 発表件数：154件 (86) 議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：高木 敏行 教授
第6回 ICFD2009 2009年11月4～6日	参加者数：448名 (157) 会場：ホテルメトロポリタン仙台	General 213 (74) Student 235 (83) 発表件数：319件 (145) 議長：圓山 重直 教授 / 実行委員長：水崎 純一郎 教授
第7回 ICFD2010 2010年11月1～3日	参加者数：749名 (241) 会場：仙台国際センター	General 404 (126) Student 345 (115) 発表件数：412件 (180) 総議長：圓山 重直 教授 / 議長：中野 政身 教授
第8回 ICFD2011 2011年11月9～11日	参加者数：649名 (206) 会場：ホテルメトロポリタン仙台	General 321 (104) Student 328 (102) 発表件数：417件 (156) 総議長：圓山 重直 教授 / 議長：浅井 圭介 教授
第9回 ICFD2012 2012年9月19～21日	参加者数：578名 (190) 会場：ホテルメトロポリタン仙台	General 290 (120) Student 288 (70) 発表件数：435件 (186) 議長：圓山 重直 教授
第10回 ICFD2013 2013年11月25～27日	参加者数：774名 (192) 会場：仙台国際センター	General 453 (111) Student 321 (81) 発表件数：476件 (145) 共同議長：高木 敏行 教授・Prof. Jean-Yves Cavaille
第11回 ICFD2014 2014年10月8～10日	参加者数：583名 (183) 会場：仙台国際センター	General 280 (108) Student 303 (75) 発表件数：390件 (142) 共同議長：小林 秀昭 教授・Prof. Fredrik Lundell
第12回 ICFD2015 2015年10月27～29日	参加者数：711名 (243) 会場：仙台国際センター	General 337 (129) Student 374 (114) 発表件数：533件 (215) 共同議長：小原 拓 教授・Prof. XinGang Liang
第13回 ICFD2016 2016年10月10～12日	参加者数：584名 (202) 会場：仙台国際センター	General 296 (113) Student 288 (89) 発表件数：430件 (215) 共同議長：丸田 薫 教授・Prof. Nam Il Kim
第14回 ICFD2017 2017年11月1～3日	参加者数：685名 (258) 会場：仙台国際センター	General 373 (149) Student 312 (109) 発表件数：483件 (201) 共同議長：伊藤 高敏 教授・Dr. Julien Fontaine
第15回 ICFD2018 2018年11月7～9日	参加者数：727名 (315) 会場：仙台国際センター	General 389 (181) Student 338 (134) 発表件数：557件 (263) 共同議長：服部 裕司 教授・Prof. Yiguang Ju
第16回 ICFD2019 2019年11月6～8日	参加者数：667名 (259) 会場：仙台国際センター	General 318 (135) Student 349 (124) 発表件数：504件 (212) 共同議長：佐藤 岳彦 教授・Prof. Jong-Shinn Wu
第17回 ICFD2020 2020年10月28～30日	参加者数：494名 (175) 開催スタイル：Webinar	General 249 (94) Student 245 (81) 発表件数：361件 (121) 共同議長：石本 淳 教授・Prof. Jong-Shinn Wu
第18回 ICFD2021 2021年10月27～29日	参加者数：549名 (192) 開催スタイル：Webinar	General 263 (111) Student 286 (81) 発表件数：405件 (153) 共同議長：大林 茂 教授・Prof. Hong G. Im
第19回 ICFD2022 2022年11月9～11日	参加者数：610名 (253) 会場/開催スタイル：仙台国際センター/ハイブリッド	General 291 (121) Student 319(132) 発表件数：417件 (194) 共同議長：永井 大樹 教授・Prof. Chih-Yung Huang
第20回 ICFD2023 2023年11月6～8日	参加者数：698名 (319) 発表件数：469件 (241) 会場/開催スタイル：仙台国際センター/ハイブリッド	General 325 (167) Student 373 (152) 共同議長：徳増 崇 教授・Prof. Jeongmin Ahn

※()うち外国人数

